



新津中央 コミュニティだより



発行者：新津中央コミュニティ協議会(新潟市秋葉区新津本町1-2-39 Tel 0250-24-4219 Fax 0250-24-4229) 発行人：阿部久四郎

健康福祉部

9月16日(土)

新津健康センター
調理室にて



おはよう

朝ごはん

料理

講習会



栄養かるた

この講習会は小学生の親子を対象に一年に一回、朝ごはんの大切さを知っていただきたいと思いおこなっています。今年も、たくさんの子どもたちが参加してくれました。お皿を洗う人・野菜を切る人など、役割分担しながら作り上げました。子どもの時から食への関心を持って、食べる事の大切さを学んでいただくイベントになっています。

防犯防災部

安心・安全なまちづくり



来て基地夜祭りでの、育成協・駅前交番の皆様との合同巡回パトロールを実施。



毎月の児童登校時、各班による定例一斉パトロールがおこなわれています。



児童の見守りとともに、あいさつ運動を推進しています。



- ◎新津本町1丁目、2丁目1・2区
- ◎善道町1・2丁目 ◎下興野町の各町内会



A班 本町2丁目交差点

- ◎新津本町3丁目1・2・3区

- ◎4丁目1・2区の各町内会



B班 本町3丁目交差点

- ◎秋葉1丁目、2丁目、3丁目の各町内会



C班 山先ガード付近

- ◎中沢町、吉岡町、田家1・2・3丁目の各町内会



D班 妙本寺前



これからも、安心・安全なまちづくりに向けて活動してまいります。

文化教養部

文化教養部が手掛ける 2つのワークショップ

出席15名

「新津の町をデザインしてみよう」ワークショップ 9月17日(日) 9:30~15:30



命題

新津の町をどのようにデザインしたら、人々が行きかう町にできるか？



この日の午前中、昨年「秋葉山をデザインしてみよう」ワークショップの提言から実を結んだ「秋葉山分岐点地図」の設置確認での山歩きをおこないました。その後、年間入館者数が6万人を超える「新津鉄道資料館」の視察をおこないました。

午後からは、新津地域交流センターに場所を変え、ワークショップがおこなわれました。第一小学校コーディネーターの山口律子さんと、社会福祉協議会の横山めぐみさんの進行でワークショップが進んでゆきました。出席者からは、いろいろな意見や提言が出され、たいへん有意義なワークショップがおこなわれました。



出席12名

「新津川をデザインしてみよう」ワークショップ 10月4日(水) 13:00~16:00



新津川の現状です。

以前からの懸案である「新津川遊歩道から川面が見えるようにしてほしい」という要望が行政を動かしたものです。



新津川の環境確認散策後に、対応についての話し合いを持ちました。住民の意見・要望として改善を求めてゆきます。

Workshops

これからの文化教養部を中心とするコミ協活動は、行政からの要請を受けて動きだけではなく、行政に働きかけてゆくコミ協でありたいと思っています。各専門部にも参加・協力を求め、幅広い意見の集約により、開かれた・実行性のある新津中央コミュニティ協議会にしてまいります。



平成29年度 秋葉区地区懇談会報告

7月27日(木)午後2時より、新津地域交流センター多目的ホールにおいて、秋葉区地区懇談会が催されました。この地区懇談会は、秋葉区役所が年1回地域のコミュニティ協議会それぞれと地域の問題について意見交換を行い解決の道筋を探っていくことを目的として行っています。



当日は、秋葉区役所側からは熊倉区長をはじめ各課の課長が、また新津中央コミュニティ協議会側からは各町内会の役員など43名が参加しました。

今年は、各町内から寄せられた37項目の中から、地域課題検討委員会で検討し、①秋葉山の管理・整備について ②田家町内の側溝の暗渠化及びコンクリート製の蓋の設置について ③貧困に起因する「学力格差並びに欠食児童対策」についての3点について要望を予め区へ提出し、その回答を求めながら意見交換を行いました。

各町内から寄せられたこの他の地域課題については、文書による回答書を全町内会長宛に配布しましたので必要に応じてそちらも参照してください。

本号では、区役所で作成された議事録に基づき、重点地域課題の問題点と重点課題以外の問題点についての質疑概要の抜粋をお伝えします。

重点地域課題協議の概要（議事録要旨抜粋）

1 「秋葉山の整備について」

○問題提起者：吉田 信威 氏（秋葉1丁目）

①秋葉山全体について

「新津の宝」の一つである秋葉山は、昔は眺望が良いことで有名であったが、今では木々が伸び放題で遠くを見通せる場所が少なくなった。遊歩道の管理も行き届いていない。標識などもほとんどが色あせて朽ちていて、秋葉山の魅力が損なわれている。秋葉湖についても水草が繁茂している。水草は継続して除去しないと効果がない。今後どうするのか。



②七色の池周辺環境の整備について

「七色の池」の周辺には高い木々が茂り薄暗くなっているため、人が寄りつかなくなっている。また、新しく植物を植栽してもほとんど生育が出来ない状態である。

また、池の底には大量の落ち葉が溜まりヘドロとなっている。地元で毎年掃除しているが、ヘドロの除去に苦労している。池に排水用の水口があると作業も楽になりヘドロも流れやすくなるので是非設置を検討してもらいたい。

【回答】 熊倉 淳一 秋葉区長



秋葉山の眺望確保のための伐採箇所の選定については、市有地の眺望のよい場所から順次行いたいと思っています。皆さんと相談しながら決めたいと思います。

遊歩道の損傷箇所の修繕については、公園管理で対応しています。また今年度の区づくり事業「優歩道きれいにしてみ隊」では新しい看板の作成を考えています。標識パネルについても修繕を依頼しているところです。

秋葉湖の水草については、継続して除去していく必要があると思います。抜本的に水草を除去する方がよいのかも含め、解決方法を検討したいと思います。

七色の池については、秋葉公園の区域に入っておらず公園施設でもなく、一部が民有地になっているというのが現状です。しかし、秋葉公園の入口でもあり提案の配水設備についても検討をしたいと思います。植栽についても関係者と協議するつもりです。

2 「側溝の暗渠化及びコンクリート蓋の設置について」

○問題提起者：小野澤 鑿 田家2丁目町内会長



田家の三町内が一緒になってお願いしたいことがある。当町内には田家川が流れしており、その脇にある道路が非常に狭く、特にカーブ箇所では車輪を落とす人も出でていて車を運転するには大変難しい。道路のカーブする部分の川に蓋をしてもらいたい。

【回答】 熊倉 淳一 秋葉区長

安心安全の立場から、緊急車両(救急車)の通行を一つの基準として道路幅員を2.5m位は確保したいと思っています。設置する場所その他については、地元と協議するつもりです。

3 「【学力格差の解消並びに子ども食堂】について」

○問題提起者：阿部 久四郎 新津中央コミュニティ協議会会長

今年、秋葉区社会福祉協議会から子どもたちへの「学習支援」や「子ども食堂」などの活動について、取り上げて欲しいとの要請があった。「子ども食堂」については、秋葉区でも新津西部地区で立ち上がるようである。このようなことがコミュニティ協議会の活動としてなじむのかどうか分からぬが、誰かが手を出さなければならぬ。秋葉区としては、いかに音頭を取って、どのような解決策があるのか、そしてそこにコミュニティ協議会の活動がどのように関わっていけばよいか示唆してもらいたい。

【回答】熊倉 淳一 秋葉区長

この課題に関しては、コミュニティ協議会で取り組むというより、まず有志の皆さん、そして会場を提供してくれる協力者が必要です。サポートについては、社会福祉協議会を含め我々もいろいろと考えたいと思います。具体的には社会福祉協議会と連携を取りながら検討していくつもりです。

【回答】小野 秀之 秋葉区副区長

地域の助け合いということで、今年度から地域の茶の間への社会福祉協議会からの補助金は子ども食堂も対象にしています。

**重点地域課題以外の問題点****【追加質問】**

○澤田 新一 氏 (下興野町)

「国道460号夕映えの跨線橋」の補修設計についてです。この橋は、西詰と東詰では、排水溝の構造が全く違っていて、西詰では雨水が溜まることが殆どないが、東詰では雨水が溢れている。構造設計の時に注意してもらいたい。

【回答】木村 正二 秋葉区建設課長

この雨水の対策は、是非必要だと感じているので、東部地域土木事務所に話をていきたいと考えています。



この他、「健康寿命の延伸」についての発言が5名からありました。紙面の都合で割愛いたします。

健康測定会

日 時：11月11日（土）9:30～12:00
場 所：新津地域交流センター ロビー
＊入場自由

**グリーカーテン出来映え
コンテスト写真展**

期 間：11月16日（木）13:00～
11月22日（水）午前中まで
場 所：新津地域交流センター ロビー

男の料理教室

日 時：11月18日（土）
10:00～12:00
場 所：新津健康福祉センター調理室
参加費：300円
＊エプロン・三角巾・お手拭きを用意
◎当コミ協までお申込み下さい。
(TEL24-4219 月～金曜の午前中)
締め切りは、11月14日（火）です。

告知板

健康いきいきセミナーは、来年2月

【編集後記】

晩秋の頃となり、各専門部活動も盛り上がりをみせております。この第34号では、大勢の子供さんに参加していただいた「おはよう朝ごはん料理講習会」や「児童登校時のパトロール」「新津の町をデザインしてみようWS」の様子と、7月におこなわれた地区懇談会報告を掲載しました。これからもコミ協活動へのご協力とご参加をお願いいたします。

(広報部 安澤 記)

(注)新津中央コミュニティ協議会の各種事業は、主に新潟市からの補助金により賄われています。